

# みなみしまばらし 議会だより

No.62

令和3年  
10月29日発行

## 主な内容

- 令和2年度一般会計・特別会計・企業会計決算…………… P2～P3
- 令和3年度一般会計・特別会計・企業会計補正予算… P4～P5
- 一般質問に13人が登壇…………… P6～P12
- 委員会活動…………… P13～P16
- その他…………… P17～P20

# 令和2年度一般会計歳入歳出決算



歳入総額 ▶ **413億7,028万5千円** (前年度比15.9%増)

歳出総額 ▶ **388億5,637万5千円** (前年度比15.0%増)

歳入歳出差引額 ▶ **25億1,391万円** (前年度比30.9%増)

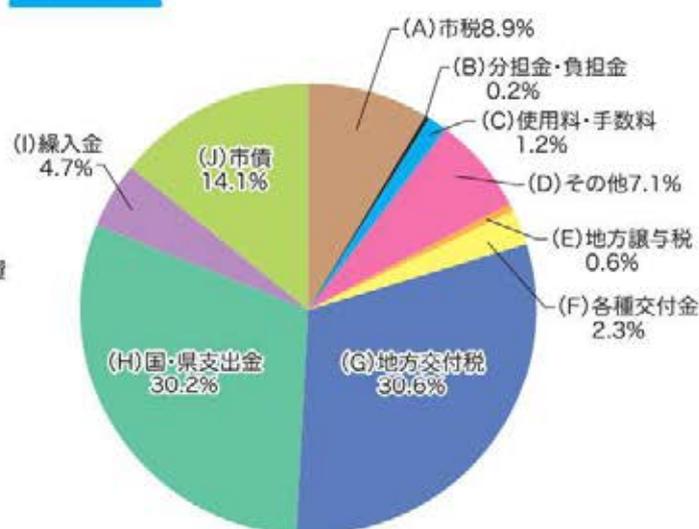
実質収支額 ▶ **18億7,359万円** (前年度比17.7%増)

9月定例会(9月9日開会～10月6日閉会)において、9月22、24、27日の3日間、決算審査特別委員会を開催し、令和2年度一般会計決算について審議を行いました。

## 歳出



## 歳入



南島原市の一般会計決算を、年収413万7千円の家計の家計簿に例えると…こんな感じです

### 《歳出》

一般会計決算(単位:千円)	
(1) 人件費	4,170,199
(2) 物件費	3,075,502
(3) 維持補修費	259,204
(4) 扶助費	5,994,787
(5) 補助費等	9,261,982
(6) 投資的経費	7,866,650
(7) 公債費	4,080,801
(8) 繰出金	2,501,746
(9) その他	1,645,504
合計	38,856,375

### 《支出》

家計簿に例えた場合(単位:円)	
▶ 食費・被服費	417,000
▶ 光熱費	307,600
▶ 車等の修理費	25,900
▶ 医療費	599,500
▶ 学費、各種会費	926,200
▶ 家の修繕費等	786,700
▶ ローン返済	408,100
▶ 子どもへの仕送り	250,000
▶ その他	164,600
▶ 合計	3,885,600

### 《歳入》

一般会計決算(単位:千円)	
(A) 市税	3,675,824
(B) 分担金・負担金	73,112
(C) 使用料・手数料	490,615
(D) その他	2,967,461
(E) 地方譲与税	253,173
(F) 各種交付金	1,019,993
(G) 地方交付税	12,655,022
(H) 国・県支出金	12,461,032
(I) 繰入金	1,930,553
(J) 市債	5,843,500
合計	41,370,285

### 《収入》

家計簿に例えた場合(単位:円)	
▶ 基本給	367,600
▶ 各種手当	353,100
▶ 親からの収入等	2,638,900
▶ 預金取り崩し	193,100
▶ 銀行からの借金	584,300
▶ 合計	4,137,000

## 将来にわたる財政負担

(単位:千円)

区 分	令和2年度末
市債現在高	23,173,352
債務負担行為	574,418
人口一人当たり(円)※	521,453

※人口一人当たりの市債現在高

## 積立金の状況

(単位:千円)

基金名	令和2年度末
財政調整基金	3,383,406
減債基金	4,233,309
特定目的基金	9,323,271
合計	16,939,986



# 令和2年度 特別会計・企業会計歳入歳出決算



## 国民健康保険事業

[歳入総額] **83億8,837万3千円**

[歳出総額] **80億4,296万3千円**

[実質収支額] **3億4,541万円**

区 分	令和2年度末	前年度比
総 人 口	44,003人	▲884人
国 保 世 帯 数	8,421世帯	▲53世帯
国保人口合計	15,778人	▲301人
国保加入率	35.9%	0.1%

## 宅地開発事業

[歳入総額] **1,573万6,200円**

[歳出総額] **1,573万6,200円**

[歳出総額]は旧口之津第一小学校跡地宅地造成事業廃止に伴う一般会計への繰出金である。

## 後期高齢者医療

[歳入総額] **6億8,099万2千円**

[歳出総額] **6億8,084万3千円**

[実質収支額] **14万9千円**

## 水道事業会計

[総 収 益] **12億4,453万5千円**

[総 費 用] **11億1,500万8千円**

[純 利 益] **1億2,952万7千円**

給水人口	40,185人
給水世帯数	17,638戸
年間総配水量	5,311,167m <sup>3</sup>

## 下水道事業会計

[総 収 益] **8億2,074万5千円**

[総 費 用] **5億5,677万4千円**

[純 利 益] **2億6,397万1千円**

水洗化人口	4,269人
水洗化世帯数	2,023戸
年間処理水量	551,049m <sup>3</sup>

## 令和3年度 一般会計補正予算(第5号)



### 補正予算の総額 **7,554万7千円** 増額

◆新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金の支給に要する経費

協 力 金	事 務 費
<b>7,525万円</b>	<b>29万7千円</b>

- <対象施設> ・食品衛生法の営業許可を受けている飲食店及び遊興施設で以下の要件を満たすもの
- <要 件> ・要請期間のすべての期間において時短を実施  
・営業時間短縮要請日以前から対象店舗を運営  
・通常から20時を超えて営業
- <支 援 額> ・中小企業：売上高に応じて1日 2.5万円～7.5万円  
・大 企 業：売上高減少率額に応じて1日最大20万円（中小企業も選択可能）
- <要請期間> 8月10日（火）～8月23日（月） 14日間

## 令和3年度 一般会計補正予算(第6号)



### 補正予算の総額 **7,527万2千円** 増額

◆新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金の支給に要する経費

協 力 金	事 務 費
<b>7,525万円</b>	<b>2万2千円</b>

- ◆飲食店などへの営業時間短縮要請期間が延長されたことにより、要請に応じた飲食店等へ協力金を支給する。
- <要請期間> 第2期：8月24日（火）～9月6日（月） 14日間

## 令和3年度 一般会計補正予算(第7号)



### 補正予算の総額 **2億842万1千円** 増額

◆8月11日から大雨により市内各所で発生した災害に速やかに対応するための経費

#### ①災害復旧事業に要する経費…1億7,617万1千円

- ・農業用施設災害復旧事業 5,000万円
- ・公共土木施設災害復旧事業 1億1,500万円
- ・公共施設災害復旧事業 1,117万1千円

◆飲食店などへの営業時間短縮要請期間が延長されたことにより、支給する協力金。

#### ②営業時間短縮協力金…3,225万円

- <要請期間> 第3期：9月7日（火）～9月12日（日） 6日間

## 令和3年度 一般会計補正予算(第8号)



### 補正予算の総額 **36億5,935万3千円** 増額

◆新型コロナウイルス感染症対策に関連する、市独自の支援策の追加に要する経費、その他

① 小中学校情報機器端末整備に要する経費	5,881万2千円
② 事業者支援に要する経費	3,130万3千円
③ 自転車歩行者専用道路整備事業に要する経費	11億149万4千円
④ 防災行政無線機能強化に要する経費	950万4千円
⑤ 堂崎港埋立地水道配管設計業務に要する負担金	600万円
⑥ 繰上償還に要する経費	24億6,595万7千円

## 令和3年度 一般会計補正予算(第9号)



### 補正予算の総額 **15億1,455万6千円** 増額

これを現計予算と合算すると

### 一般会計の総額は**358億4,861万1千円**となります

◆8月11日からの大雨により被災した施設等の復旧工事、及び事業継続給付金事業に要する経費

#### ①災害復旧事業に要する経費…14億717万9千円

・農業用施設、農地災害復旧事業	4億8,900万円	・公共土木施設災害復旧事業	8億7,197万円
・公共施設災害復旧事業	4,620万9千円		

#### ②事業継続給付金事業に要する経費…1億737万7千円

<対象者> ・時短営業要請に協力した飲食店・遊興施設と取引がある事業者、又は外出・移動自粛要請による影響を受けた事業者で8月又は9月の月間事業収入が、対前年(前々年)同月比で20%以上減少した事業者

<支給額> 令和2年(又は令和元年)8月、9月の月間事業収入から令和3年8月、9月の月間事業収入を差し引いた減少額

事業収入減少率	20%~30%	：上限20万円(上限10万円/月×2か月)
//	30%~50%	：上限30万円(上限15万円/月×2か月)
//	50%以上	：減少額から国の月次支援金等を差し引いた金額 上限20万円(上限10万円/月×2か月)

※国の月次支援金(国へ直接申請して下さい。)

個人：上限20万円(上限10万円×2か月) 法人：上限40万円(上限20万円×2か月)

<申請期間> 10月11日(月)~12月28日(火)

## 令和3年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)



### 補正予算の総額 **14万9千円** 増額

【歳入】前年度繰越金 14万9千円 【歳出】後期高齢者医療広域連合保険料負担金 14万9千円

## 令和3年度 水道事業会計補正予算(第1号)



### 補正予算の総額 **600万円** 増額

【資本的収入】工事負担金 600万円 【資本的支出】建設改良費(事務費) 600万円

# 一般質問

第3回定例会では、13人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。

映像配信は  
コチラ

議会を動画で見よう！

- ◆「QRコード」をスマートフォンなどで読み取ると、インターネットで録画配信している本会議全体の様子をご覧になれます。
- ◆一般質問記事の内側にある「QRコード」を読み取ると、その議員の一般質問の動画が視聴できます。



南島原市議会 中継

Q検索

## 学校給食費の減免についての現況は

来年4月から実施したいと考え、詳細について検討を進めている。

市長



近藤 一宇 議員

### 学校給食費の減免について

**議員** どんな検討をされたのか。

**教育次長** 支援の対象をどういったお子さんにするのか、どういった補助率にするのか、検討している。

### 子ども医療費の現物給付について

**議員** 現物給付がなぜできないのか説明を。

**福祉保健部長** 他の自治体の制度と異なる。各医療機関でも電子カルテが導入されていて、システムの改修も必要。現時点で

の導入は厳しい。

**議員** 未就学児については全国ほとんど現物給付。未就学児で現物給付ができていないのだから、どうにか努力すれば子ども医療費の現物給付はできるはず。南高医師会、島原医師会、雲仙市、島原市、南島原市などが一緒になって協議ができないのか。

子供に熱が出た、大げがをした、虫歯の治療、こんなとき窓口で支払うお金がないと治療が受けられない。「命を大事にする」「子育て支援のまちづくり」を目指すなら現物給付にすべきだ。

**福祉保健部長** 福祉医療制度を、高校生まで範囲を拡大している自治体が全くなっているならば、現物給付も可能になってくるのではないかと。

### 国保の未就学児の均等割について

**議員** 子供が生まれると、収入もないのに4万円前後の保険料を納めなければならぬ。均等割制度は国保だけだ。20

22年度から国が半額を負担する。あとの半額を市で負担する考えは、市で負担する考えはない。

**市長** 今のところ考えていない。

**議員** 全国では国に先行して実施したところもあるし、高校まで減額という自治体もある。市長、如何か。

**市長** 先ほど申し上げたとおりである。

**議員** はじめからするつもりはないではなく、どうすればできるか、財源の問題でもあるから、できる方法を研究して実施してもらいたい。

**市長** 今、近藤議員がおっしゃったことは受け止めておく。

その他質問

- ・自転車通学
- ・通学時の持ち物
- ・4年生以上の児童生徒に持たせるタブレット端末
- ・コロナ禍における子供たちの学校生活
- ・児童生徒へのワクチン接種



質問の様子を動画で見よう



### 布津町植松地区及び天ヶ瀬地区道路改修工事の進捗状況は

本年度測量設計を発注し、令和5年度の工事着手を見込んでいる。



吉岡 巖 議員

### 布津町の道路改修について

**議員** 布津町の植松地区及び、天ヶ瀬地区の道路改修工事について、どのような進捗状況になっているのか。この点について、いつ用地交渉に入るのか。また、工事には大体いつ頃入るのか。

**市長** 植松地区の道路改修について、現在、国内事業申請をしており、本年度、道路の測量設計業務を発注する予定である。その後、令和4年度で用地測量、補償物件調

査を実施し、地権者等に説明を行い、それらの契約を済ませて令和5年度の工事着手を見込んでいる。

天ヶ瀬地区の道路改修についても、植松地区と同様のスケジュールで事業を進めて、令和5年度の工事着手を見込んでいく。

### 貝崎漁港について

**議員** 貝崎漁港改修及びしゅんせつについて。

**市長** 貝崎漁港の改修時期について、長崎県及び国の関係機関の審査が順調に進めば、令和4年度から事業開始となり、令和4年度は、測量設計調査が主な内容となる。工事着手は令和5年度を計画している。

**農林水産部長** 現在の計画の中で、令和4年8月に、県から決定の通知が来る形で考えている。決定を受け、測量が終わった後に、しゅんせつの事業の入札契約等を進める予定である。



布津貝崎漁港

### 漁業者に対する支援について

**議員** コロナ感染症の二次産業に対する対応は。

**市長** コロナに対する一次産業への対応について、令和3年1月に、長崎市内の緊急事態宣言が発令をされたことに伴って、影響を受けた農業者、漁業者に対し、南島原市事業継続支援金の支援を行った。現在もコロナ感染症の影響が大きいため、水産業に関して昨年同様、漁業者が漁協に支払う水揚げ手数料の半額を助成するための予算を本定例会に計上している。



質問の様子を動画で見よう

### 有家町の榎田川の拡幅工事はどうなっているのか

地元と協議を進め、用地の交渉を行っているところである。



中村 哲康 議員

### 防災について

**議員** 防災無線について、市民から不具合や改善点の指摘はなかったのか。

**総務部長** 屋外スピーカーについては、複数のスピーカーから放送されていることによる音声のずれによって、特に大雨の際には聞き取りづらいなどの御意見をいただくことがある。現在、放送のタイミングを3回に分けることで、聞き取りやすくなるよう調整を行っているところである。防災ラジオについては、ラジオの

電源が切れないというお問合せをいただくことがある。これは梅雨頃から夏の終わり頃までに発生する通信障害に起因するもので、FMラジオを運営している、株式会社FMしまばらと電波の調整をするなどして、対応を行っているところである。

電源が切れないというお問合せをいただくことがある。これは梅雨頃から夏の終わり頃までに発生する通信障害に起因するもので、FMラジオを運営している、株式会社FMしまばらと電波の調整をするなどして、対応を行っているところである。

### 農業振興について

**議員** 農業戦略班は現在、どのような活動をしているのか。

**農林水産部長** 農業戦略班については、新たな高収益作物をどのような形で進めていくかについての取組を行っている。そのほかに、6次化事業をうまく使って、農業所得を上げていこうという取組を行っている。また、輸出についての勉強もしている。

**総務部長** 市内の、全ての希望者に提供できるように準備を進めている。但し、宅内の配線、通信料等は全て個人の負担となる。



新たな高収益作物(バナナ)

### 光ケーブルについて

**議員** 南島原市全域に、光ケーブルを通すことになっっているが、現在の進捗状況と今後の予定について伺う。

**総務部長** 令和3年7月から、光ケーブル敷設が始まっており、令和4年2月末までに全ての工事を完了し、回線導入試験等を行い、令和4年4月から一斉にサービスの提供を開始する計画となっている。

**議員** 山間部の一軒家にも通るのか。

**総務部長** 市内の、全ての希望者に提供できるように準備を進めている。但し、宅内の配線、通信料等は全て個人の負担となる。



質問の様子を動画で見よう

## 水害対策について

環境水産部長  
可動式のポンプを早急に検討していきたい。



井上末喜 議員

### 水害対策について

**議員** 8月12〜13日にかけて、口之津町の真米地区や前方地区が、床下や床上浸水による被害や、工場のピットに水が入ったり、材料が水浸しになって大変な損害を受けられた。何年か前にもあり、今後こういうことがないようにと答弁されていたが、どうしてこうなったのか。

**市長** 8月12日の19時頃から降水量が大幅に増え始め、口之津の各雨水ポンプ場では水位の上昇に

伴い、排水ポンプの自動運転による排水を行っていたが、22時から24時までの集中豪雨により想定を超える雨水が流入し、排水ポンプ能力を上回ったために浸水被害が発生した。

**議員** 1時半頃、どこも連絡が取れないというところで呼ばれて、開田公園のところを通っていたら、車がもう少しで水没しそうになり、急いでバックして回り道をして現場に2時前頃着いた。もう一つの水門があり、開けてみたらみるみるうちに水が引いた。鍵を持った職員が常駐しているはずすぐにできることだと思ふ。

**環境水産部長** 一回ポンプをかけたのだが、逆に内水面が上がったので自然流下にしていった。ポンプ場の横の古い水路が閉まっていて、開けたほうがいいということ。早く回復ができた。職員のほうが把握できていなかったということ。で申し訳なく思ふ。

前方に限らず、木之崎、開田で使用できるような可動式のポンプを早急に検討していきたい。

### 年間通しての海岸清掃や公園の手入れについて

**議員** 移住者の目線での環境を整えることの一つとして、海岸清掃を、また子育て世代から、公園の手入れをしてほしいという意見をよく耳にする。

**地域振興部長** 山や海、美しい自然環境などが選択肢としておいでになる部分も確かにあると思ふ。口之津町の白浜、加津佐町の前浜など非常に美しい海岸線があり、海水浴場の開設前以外でも定期的に今清掃を行っているところである。



前浜海水浴場（加津佐町）



質問の様子を動画で見よう

## 森林の整備と林業の推進について伺う

市長  
水源涵養機能の向上と山地災害の防止機能を保持するよう努める。



金子 憲太郎 議員

### 森林整備計画について

**議員** 雲仙市では、先の豪雨による土石流のため大きな災害が発生したが、本市でも夏吉地区の地滑りにより多くの方が避難をされた。これは夏吉地区が地滑りを起こしやすい地区であるということと、異常な豪雨が降ったために起きたということもあるが、森林の整備が十分にされていないということも影響していると思われる。

また、世界各地で温暖化のためと思われる大規模

模な山火が発生しており、このまま温暖化が進めば、近い将来、本市でも発生するということも考えて森林の整備をしておくべきだと思ふが、どのように考えるか。

**市長** 本年、4月1日に南島原市森林整備計画を改定し、今後10年間の整備計画を策定した。本計画は、伐採や造林などの森林整備計画や間伐を実施すべき基準などを定めており、本計画に基づき適切な森林の整備を行い水源涵養機能の向上と山地災害の防止機能を保持し、健全な森林の管理運営に努めていく。



間伐作業中

**議員** 一昨年から森林環境譲与税の配分が始まり、

本市もそれを基金として積み立てていると聞くが有効に活用していくべきではないか。

**農林水産部長** 現在、管理されていない地区の森林については、アンケート調査や所有者の意向を確認しながら、間伐等を行うなど森林の管理をしていく計画である。

### 新型コロナウイルス感染症対策について

**議員** 市内の小・中学校でコロナウイルスの感染者が出た場合の対応策についてはどのようにしているのか。

**教育次長** 学校でコロナ感染者が発生した場合の対応については、手順を分かりやすくフロー図化したり、保護者にお知らせする文書のひな形などをすでに作成して、学校と共有している。

ただ、学級閉鎖などの基準については、その都度保健所の指導や学校医の助言を受けて決定する。



質問の様子を動画で見よう

## 今後みずなし本陣を引き受けることもあるのか

市長 こういう状況の中では引き受けることはできない。



小林知誠 議員

## 深江グラウンドの管理について

**議員** 市内には7つの運動施設がある。深江のグラウンドの管理が不十分であるとの声が寄せられている。

**教育次長** 現地に行つて確認したが、これが公の施設と言えるのかというふうな草の生え方をしていたのは事実である。

**市長** 深江のグラウンドの観察に行つた。実際草が生い茂っていた。市長の立場にありながらふだん見ていなかったことを

反省した。

**議員** 管理が不十分であることは認められた。なぜ管理が不十分なのか。

**教育次長** 現場の状況を十分把握していないからだ。

**議員** 作業時間が足りないのが原因である。深江の作業時間は504時間である。布津のグラウンドは1人の常駐者で、860時間かけて管理をしている。

**教育次長** 適宜現場の状況を把握して、適切な時期に草刈りをすれば適正な管理ができる。

**議員** 深江のグラウンドを布津やその他のグラウンドと同じようにきれいに保つてほしい。

**教育次長** 努めていく。



深江グラウンド芝生広場

## みずなし本陣について

**議員** 9月9日の全員協議会の中で、市長は「現時点では、譲渡を受けることは、断念せざるを得ない。今後については、みずなし本陣から新たな考えが示された場合や、それに関連する手続きが必要になったとき、議員に相談する。」と答えた。今後、引き受けることもあるのか。

**市長** こういう状況の中では引き受けることはできない。

## 広域農道改修について

**議員** 広域農道は交通量も多く傷みがひどい。整備計画の説明を願いたい。

**市長** 調査結果を基に年次計画を立てて、舗装の改修を実施する。

## その他質問 ・コロナ対策について



## 給食センター落成式の未通達について苦言を呈す

市長 申し訳ない。



松永忠次 議員

**議員** 行政執行部に対し一言苦言を言いたい。

去る7月31日、南島原市給食センターの落成式が挙行されたと聞いたが、我々議会に対し何ら周知はなく、新聞の報道で知った。市長は常々、行政と議会は両輪であると言われているが、これは何だ。イベント等はコロナ対策のため縮小しますの通達だけでもあつていいのでは。議会軽視も甚だしい。ほどがある。

**市長** コロナ対策ということで議会の代表が出ていたということで議員の

皆様全体には、その趣意を通達しなかった。大変申し訳なく思っている。

## 廃校の活用について

**議員** 各地域で長年愛された教育の場として活躍した各学校の活用は考えているのか。

**市長** 閉校準備協議会で、地元の意向や借地等の状況を含め、各部局に対し活用の意向調査を行っている。

**議員** 所管はどこか伺いたい。

**教育次長** 所管は市長部局だが、日常の管理は教育委員会で行っている。

**議員** 新切小・蒲河小含め何か所あるのか。

**総務部長** 現在、加津佐幼稚園等を含め17か所である。

**議員** 現在維持管理費はいくらか。

**教育次長** 土地借り上げ料で年間600万程度かかる。

**議員** もう一度、各地域や住民に再利用のアンケートや、市外の企業も

含め再募集しては。

## 防災について

**議員** 危険箇所の点検は。

**総務部長** 今回5月14日、コロナ禍の中で規模を縮小し危険箇所を巡視した。

**議員** 学校単位や地域活動の一環として、もっと地域住民に密着した災害対策を。

**総務部長** R2年全戸に防災マップを発行、R3年には有家、西有家の河川関係や、ため池の防災関係も入れ再度配布する予定。

**議員** 道路状況によって避難所に行く道路が狭い場所があると思うが。

**総務部長** 日頃から道路等を確認していただきたい。

**議員** 早めの避難が大事だ。



南島原市防災マップ

## 多目的運動広場の進捗状況は

市長 順調に進んでいる。



吉田 幸一郎 議員

**議員** 本市には、旧町が所有していた公共施設が多く、5割以上が建築後35年以上を経過しており、大規模改修や建て替え等の時期を一齐に迎える。そのようなことから、公共施設の更新、統廃合、長寿命化などを計画的に行う必要があるが、現状の取組と今後の計画はどうか。

**市長** 令和2年3月に策定した南島原市公共施設等総合管理計画の個別施設設計画に沿って、統廃合や廃止などを進めている。今後は、第1期計画の進

捗状況や施設の状況を考慮して、令和9年度以降の第2期個別施設設計画の策定に取り組んでいく。

**議員** 管理計画を進めていけば、廃止や除去していかなぎやいけない施設も出てくるが、市民に理解してもらうためには、どのようなことをしているのか。

**副市長** 非常に利用が少ない施設や特定の人たちしか利用していない施設も多数ある。そういうふうな施設から実情を示し理解してもらおうのが先決ではないかと思っている。

### みずなし本陣について

**議員** 相手から断られたという話で、非常に残念に思うが、撤退されたときの市としてマイナス面はどう想定しているか。

**地域振興部長** 500人規模で昼食が取れるという施設が島原半島に1つしかなく、修学旅行や雲仙岳の被災家屋の保存公園などの観光ルートによる人の流れが変わり、人が

激減し、地域の雇用が無くなり、そこで消費をさされていた分の経済的な影響も大きいのではないかと、どうふうを考えている。

**議員** 設立の思いや災害の歴史を含めて言えば、ちよつと簡単に結論が出たんじやないかなと思うが、その点についてはどのように考えているか。

**副市長** 提示した金額と折り合いがつかなかったということでの結論なので、やむを得ないんじゃないかと思っている。

**議員** 運営会社が変われば、成功した例はたくさんある。世界遺産センターや物産館の計画もあるのであれば、もう一度冷静に協議し活用も含めて考える必要がある。



道の駅みずなし本陣ふかえ



質問の様子を動画で見よう

## 本市も天草市も離島航路への思いは同じだと思いが

市長 重要な航路であり維持は絶対必要。



中村 久幸 議員

### 離島航路について

**市長** 長崎県交通政策課と長崎運輸支局で情報の収集を行い、先月初めには、本市、天草市、長崎県、島原鉄道との4者による検討会を実施した。

**議員** 天草市、長崎県、島鉄、4者での協議で、また、県や運輸局での話を聞かれてどのような検討をされたのか。

**地域振興部長** 県では主に補助制度について対象となる航路事業が経常的に赤字であるなどの要件があり、現行制度の補助事

業の適用は容易ではないと伺った。

島原鉄道としては、国庫補助対象事業にできるのか判断をするために、まずは航路の利用状況などの調査を実施すると聞いた。今後は島鉄の航路の利用実態調査の結果を見て、関係者で協議を進めていく。

**議員** 協議・検討が国庫補助を受けるためのようになつてはいるが、前回の市長の答弁は、離島航路の認定が前提だったはず。国交省が「口之津と鬼池を結ぶこの航路については、半島間を結ぶ航路ではあるが、離島航路整備法による、船舶以外の交通機関によることが著しく不便である地域間を連絡する航路とし



口之津 - 鬼池島鉄フェリー

て、まさに離島航路に該当することをしっかりと明確にしていきたい」と答弁されたことによつて離島航路になると。

部長も離島航路整備法を読まれたと思うが、そこには赤字でなければいけないとかいう条文は載っていない。ただ、補助を受けるときは経常的な赤字が必要だと。だからまずは離島航路の認定をどうやって取り付けるか、離島航路にすることをまず先に考えるべきではないか。

**地域振興部長** 私どもは、離島航路の認定の有無は、支援を受ける時点で初めて出てくると理解をしている。

**議員** 赤字になったとき、国庫補助を受けられるのは離島航路の認定が条件だから、まずは、認定を受けられる条件、必要な航路だから、なくしてはならない航路に該当するわけなので、本市も天草も離島航路に位置づけおきたいという思いは同じだと思いが。



質問の様子を動画で見よう



## 稲作用水路の整備に力を入れるべきと思うが

市長 担当部署とも十分に検討していきたい。



黒岩 英雄 議員

### 災害時の対応について

**議員** 大雨によって地滑りなどの緊急な仮復旧のために、市道、農道、水田の用水路等から出る土砂や倒木などの仮置き場などの対応は。

**市長** 例年はそれらの処分を依頼した業者に仮置き場も含めて対応をお願いしていたが、今回は処分量が多かったため市が所有する土地で、学校跡地など、仮置き場を確保してきた。緊急用の仮置き場も、今後検討していきたい。

### 稲作用水路について

**議員** 水田の用水路が災害を受けたときの危険箇所は、復旧についての対策は。

**市長** 水田の用水路が災害を受け危険な個所の復旧については、応急的な仮復旧を行う。

**議員** いかりからの細い水路が多く、重機など入れない所が長くあるため、老朽化した施設から年度計画で用水路整備をお願いしたい。

**市長** 所によっては川沿いにそって長く続く細い水路があり、スコップ等で復旧しないといけない場所があり、今後の課題と考えている。担当部署とも十分に検討していきたいと思っている。

### コロナ感染症について

**議員** 児童生徒の新型コロナウイルス感染症対策は。

**教育長** 児童生徒及び教職員は、毎日の健康観察を行っており、発熱などがあり体調が普段と異なる場合は、自宅で休養することを徹底している。

### オンライン授業について

**議員** もしコロナ感染症対策として学級閉鎖となった場合、オンライン授業はできるのか。

**教育次長** 学級閉鎖などの場合、家庭で、オンライン、通信回線を通じた授業も受けられるよう学習端末を配備している。今回、夏休み、初めて自宅に持って帰ってもらい通信環境を確認した。教職員の習熟を図る研修を実施し、早い段階でオンライン授業ができるようにしたいと思っている。



GIGA スクール (Wi-Fi と LTE の違い)



質問の様子を動画で見よう

## 本市独自の財源確保で災害対応を

市長 今後しっかり検討する。



隈部 和久 議員

### 8月中旬の大雨による被害に対し、補助等の面でどうしても足らざる部分がある。ふるさと納税の活用等で、本市独自の財源を確保し、見舞金の増額等で被災した市民の負担軽減を図る方策を考へるべきではないか。

**市長** 市独自で、どのような方策がとれるか今後検討していきたい。

### 木彫マリア像関連

**議員** 前回質問に続き像の寄贈、移設に関し、市民の会の活動に対する市の関与は。

**市長** 市民の会と必要に応じて協議を行ない、会の活動がスムーズに進むよう、各種事務手続の支援、作者との連絡調整等連携をとっている。

**議員** 市民の会の計画は白木野地区に建物を造り設置する予定で、約1億1千万円の経費を見込みそれを寄附等で購うという事だが、1割程(1千万円強)の集額であると聞く。作者の年齢(87歳)を考慮すると、1日も早い移設を果たすべきである。6年前の計画通り有馬キリシタン記念館へ設置するならば、市民の会の負担は4分の1余りで済む。

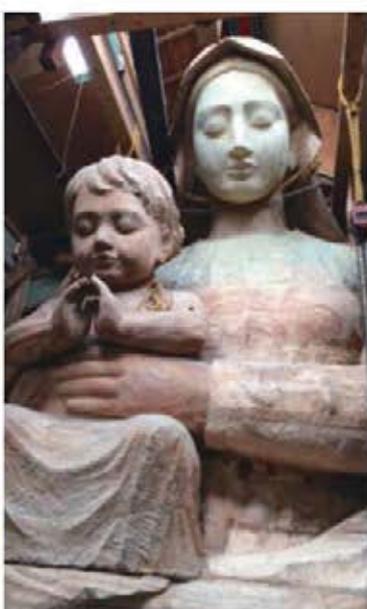
**市長** 6年前、撤回した時と考えは変わらない。

**議員** この像が本市に設置されたなら、観光客の大幅な増加や、PR効果の拡大等、多大な貢献をもたらすと私は考えるが市長は如何か。

**市長** もちろん本市の為に大変な効果があると思っている。

**議員** それならば、もっと熱意を示すべきである。明らかに将来的に本市浮揚の一助となると思われる。たとえ一部の反対があるとしても、一刻も早い移設が実現するよう、設置場所の提供を判断すべきである。

その他質問  
・新給食センター関連  
・コロナワクチン接種に関する事



木彫マリア像



質問の様子を動画で見よう

## 総務委員長報告（概要）

承認3件を承認、議案4件を原案可決、認定1件を認定

和木 惠  
高木 委員

【議案第38号】南島原市職員の服務の宣誓に関する条例等の一部を改正する条例について

画額というのがあり、今年度については、5千億円と国の総額が決まっている。

【議案第40号】南島原市職員の服務の宣誓に関する条例等の一部を改正する条例について

当然全国の市町村が計画書を提出し、その集計結果が、多分5千億円を超えると、超えた分は認められない。

【議案第41号】南島原市過疎地域持続的発展計画について

また、過疎債が一番有利なわけだが、それを念頭において計画書を提出し、要望活動も行っている。

【議案第44号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第8号）

（総務部関係）  
説明 「過疎地域自立促進特別事業」から「過疎地域持続的発展特別事業」へ名称変更し、ソフト事業の限度額を3億4,260万円へ変更するもの。

【議案第45号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第9号）

市道改良事業（過疎対策事業債）は、地方創生道整備交付金の採択を受

【議案第46号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第10号）

け、過疎債から交付金へ財源組替を行い、1億9,600万円へ変更。

【議案第47号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第11号）

自転車歩行者専用道路整備事業（過疎対策事業債）は、社会資本整備交付金及び地方創生道整備交付金の採択により、7億3,680万円へ変更。

【地域振興部関係】  
説明 商工振興対策事業4,881万3千円の増額補正は、緊急資金繰り支援資金利子補給補助金1,031万3千円、これは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で経営が悪化した市内の小・小規模事業者が、借り入れた経営資金等の利子負担を軽減するための補助金、雇用維持助成金100万円は、新型コロナウイルス感染症の影響により、従業員を休業させ、休業手当等を支払っている事業主の負担を軽減し、雇用の維持を図るための補助金。

【議案第48号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第12号）

【認定第3号】令和2年度南島原市宅地開発事業特別会計歳入歳出決算の認定について

【議案第49号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第13号）

【認定第4号】令和2年度南島原市一般会計補正予算（第6号）

【議案第50号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第14号）

【議案第51号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第15号）

【議案第52号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第16号）

【議案第53号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第17号）

【議案第54号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第18号）

【議案第55号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第19号）

【議案第56号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第20号）

【議案第57号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第21号）

【議案第58号】令和3年度南島市一般会計補正予算（第22号）

【議案第59号】南島原市過疎地域自立促進特別事業基金条例の一部を改正する条例について



# 文教厚生委員長報告(概要)

承認1件を承認、議案3件を原案可決、認定2件を認定

田中 廣  
委員長

【承認第6号】専決処分の承認を求めることについて(令和3年度南島原市一般会計補正予算(第7号))

(教育委員会関係)

概要 8月11日からの大雨により被災した、北有馬ふれあい交流広場の法面復旧、及び日野江城跡本丸南側崖面復旧に関する測量設計委託料についての補正。

質疑 ふれあい交流広場は、この前も崩落があったと思うが、どのような工法を考えているのか。

答 盛土のため、水を含んだ場合に、今回みたいに地滑りをしたということである。荷重を減らしたり、水を抜くような工法を今検討している。

質疑 日野江城跡の関係で、今崩れているところは地盤が弱く、県道のほうから見て右側のほうが、いつも崩れる。文化

庁等に対しては、どのような要望をしているのか。

答 日野江の崖面の崩落については現在、9月1日に専門委員の先生に来ていただいて、現場を調査していただいている。文化庁に対しては、防災事業として取り扱っていただくように、お願いをしている。

【議案第44号】令和3年度南島原市一般会計補正予算(第8号)

(教育委員会関係)

概要 国のGIGAスクール構想の実現に向け、小学校1年生から3年生児童が使用する1人1台用端末939台分(児童880台、教師59台)の購入費5,601万2千円と中学校教職員が使用する1人1台用端末51台分280万円の増額が主な補正。

質疑 今回は、低学年の

タブレットの導入であるが、前回4年生以上に導入をしている。導入について課題はないのか。それから、WiFiがつながっている家庭はいいが、つながっていない家庭には、どのような対応をしているのか。

答 タブレットの配布についての課題は、児童・生徒を指導する教職員の技量向上である。そのため、いろいろな研修を積み重ねているところである。WiFiの接続環境がない家庭については、LTE機を貸与しているところである。

【認定第2号】令和2年度南島原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

質疑 令和2年度に受診した特定健康診断者の人数、割合は。

答 5月末現在で、令和2年度の特健康診受診率は36・1%である。

質疑 加入者の年齢構成が高くなってきている。それによって医療費が増加

していくが、どのように考えているのか。また、国保税を滞納すると、短期保険証や資格証明書を発行しているが、今どのくらいなのか。

答 国保の高齢化率に關しては、一般会計も含め、若年者からの健診を進めているところである。早い段階から、特定健診の受診を促すようにし、医療費の抑制を図るようになっている。また、短期保険証の件数が、現在398件、資格証明書が41件である。

質疑 国保税の滞納者に対しては、催促などなど発行したり、また訪問もされると思う。金銭的に困難な人が対象と思う。資格証明書など発行しなくてもいいように、幾らかでも払っていただくことは、考えているのか。

答 短期保険証や資格証明書については、各担当が滞納者に連絡を取って、窓口相談に来ていただき、経済状況など見ながら分割納付など、相

談しながら進めているところである。

## 反対討論

医療器具等、技術が高くなったので医療費が上がるとの答弁があるが、そのような捉え方ではなく、国からの財政の投入を行い、医療技術が上がっても国保は上がらないようにしないと、収入が少ない人が加入されているので、悪循環が続いていくと思う。その努力が見られないので、反対する。

【認定第4号】令和2年度南島原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

質疑 国民年金から後期高齢者医療保険料を差し引かれている特別徴収者と、普通徴収者の数は。

答 特別徴収に関しては、数自体が把握できないところがある。それは、特別徴収と普通徴収の併用徴収。例えば、所得が上がった方に対しては、4月から7月分までを特徴として、8月以降を普徴に切り替えるなどの制

度があるので、数の把握は難しい。

## 反対討論

後期高齢者医療制度は、75歳以上を完全に分断して、高齢者を囲い込んで、良い医療が受けられない。後期高齢者だけに、保険料を払わなければならない。差別的な状況であるので反対する。

(その他の付託案件)

【議案第40号】南島原市条例の一部を改正する条例について

【議案第45号】令和3年度南島原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)



## 農林水産・建設委員長報告(概要)

承認1件を承認、議案4件を原案可決、認定1件を認定

村哲康  
委員長

### 【議案第42号】財産の取得について(市道谷川清水線浸水対策排水ポンプ購入)

【質疑】設置場所は潮溜まりの中か。そこから直結して大手川に流すのか。

【答弁】大手川の右岸側、旧北有馬駅側のほうに潮溜まりがあり、そこから大手川に強制排水をして旧北有馬駅周辺の浸水対策、市道並び冠水箇所の対策をするために設置するものである。

【質疑】管理の方法はどうするのか。

【答弁】管理については、地域の方と相談して管理をお願いしていこうという計画である。通常のメンテナンスは、業者と市が契約を結んで行っていく。

【質疑】これは今まであった施設のポンプが悪くなったので、新しく替えるということなのか。

【質疑】今までこういうポンプはなかった。近年の潮位の上昇と短時間の降雨量の増加で道路の冠水、住宅地の浸水の対策を行うためのものである。

【質疑】今回は、購入だけだが、設置や工事等の費用は要らないのか。

【答弁】ポンプには牽引式の車輪がついており、設置の費用等は、今回の購入に含めた分になっている。

### 【議案第43号】市道の路線変更について

【質疑】水道と道路を同時進行ということだが、それはスムーズにいくのか。

【答弁】市と県と農協と協議をして、現在のところは、計画どおりに進んでいる。

【質疑】二度手間がかかったり、やり直したりしなければならぬということか。

【質疑】今、県のほうで、この埋立地内も含めて道路の詳細設計をやっているとところである。その設計が終わると道路の工事に入るが、道路が完成した後で設計を発注すること、遅れが生じるということ、先水道の設計をお願いしているところだろうと解釈している。

【質疑】一回仕上げた道路をまた掘り返して工事しなくていいように、きちんとしてもらいたい。

【質疑】そこは農協に売却する予定地だが、道路を造ったときに、またやり直さなくてもいいようになっていっているのか。

【質疑】道路の線形が出た時点で水道を入れて、その後また道路で舗装をかけるというように形で、建設部とも、常に打ち合わせをしている。

【その他の付託案件】

### 【承認第6号】専決処分の承認を求めることについて

【認定第6号】令和2年度南島原市下水道事業会計決算の認定について

【認定第5号】令和2年度南島原市水道事業会計補正予算(第1号)

【認定第4号】令和3年度南島原市一般会計補正予算(第7号)

【議案第46号】令和3年度南島原市水道事業会計補正予算(第1号)

【議案第44号】令和3年度南島原市一般会計補正予算(第8号)

【環境水道部関係】

【質疑】配管の内容としては、1か所に持ってきて、あとはその使用する人たちが、そこから引くのか。全体的な構想があつて、その分をその近くまで全部配水して、本管をしておくのか。

【質疑】今回の設計業務委託は、開発行為に伴う部分であり、その開発行為が、布津寄り側の開発行為ということで、そこに關する部分のみの水道管布設の設計業務委託ということになる。配管自体は、有家の堂崎小学校の上り口のところから分岐して、堂崎港のほうに引込んで、そして、布津寄りのほうに持っていくための設計業務委託である。

【質疑】そこは農協に売却する予定地だが、道路を造ったときに、またやり直さなくてもいいようになっていっているのか。



堂崎港埋立地



# 決算審査特別委員長報告(概要)

認定第1号「令和2年度南島原市一般会計歳入歳出決算の認定について」を認定

末嘉 井上 委員長

## 主な質疑

### (総務部関係)

**質疑** ショートアニメなどのPR事業に2,500万円ほどかかっているが、今後もこういったことをしていくのか。

**答** 一時的には話題になるけれども、しばらくすると忘れ去られるので、市の知名度向上のために今後も、一定レベルでやっていく必要があると考えている。

### (地域振興部関係)

**質疑** そうめんの事業所は全体で何件あるのか。また、認知度向上と販路拡大に努めているが、どのような効果があったのか。

**答** そうめんの製造業者の数は、現在、約220件である。また、効果については、製造業者が減少して、生産量自体は減っているが、総売り上げは、前年よりアップし

ている。これは、知名度

が上がり、単価交渉ができたことによるものだと考えている。

### (教育委員会関係)

**質疑** アートビレッジ・シラキノ事業で、版画に関連した講座を開催し、地域住民との交流を含め、本市の魅力の創出につなげることができたところか、実際は、南有馬の町民でも何をやっているのか、全然、分からない状況である。もう少し発信をするべきではないか。

**答** 御指摘は、地域との交流ができていない部分と、地域の方への周知ができていない部分だと思ふ。今後は地域の方に向けて、活動を発信していきたいと思ふ。

### (建設部関係)

**質疑** しゅんせつが行われた河川は、今度の大雨でも、流れがよく、災害

を防ぐ効果があると思つた。そこで、令和2年度中に、しゅんせつをした箇所は、何箇所か。

**答** 2年度は、護岸の修繕をした。しゅんせつについては、3年度からの新規の事業が直面していたので、3年度から調査を進めながら、各河川の、堆積した部分の河積の確保を目指している。

### (農林水産部関係)

**質疑** バナナの補助で、当初と補助の内容が変わっているが、説明を。

**答** 当初予算の説明のときには、株が1本3万円、200本分の600万円、その2分の1を補助する予算だった。実際に、これで募集を行ったが、応募がなかった。その理由は、苗だけではなく、土壌も必要だということだったので、1立米当たり約3万円の土壌と苗のセットに内容を変更して、再募集を行い、採択した事業者に補助をしたという経緯である。

### (福祉保健部関係)

**質疑** 令和2年度の生活保護の相談は、82件あった、申請は36件だったということだが、相談に来たけれども、申請につながらなかった理由は。

**答** 相談には、制度の中身を知りたいという方も結構いらつしやる。また、相談時に生活困窮者自立相談センターの相談員を含めたところで、対応しており生活保護だけではなくて、生活保護以外でも必要とされる支援や利用できる制度はないか検討して、その関係部署につなげている。

### (市民生活部関係)

**質疑** 令和2年度のマイナンバーカードの加入状況は。

**答** 令和3年9月12日現在、申請件数が1万5,697人、そのうち、交付済の方が1万3,833人。申請率が35.32%、交付率が31.13%である。

### 反対討論①

給食は、自校方式が一番ベストだと思つている。最初、市から給食センターは11億円での提案があったが、途中から大きく変わった21億円になった。新給食センターを造るのは、アレルギー対応ということを前面に出していたが、始まってみたら、たつた卵1種類しかできない。21億円もかけて、こういう結果は、おかしいと思つている。

### 反対討論②

まず、アートビレッジ・シラキノ事業だが、これは、できた当初から非常に批判的な状況があつて、いまだに、地域にも何をしているか分からないという、存在感が非常にない事業である。これを続けていては、市の財産が損失を受ける。

それから、文化財保護で、コストをかけているが、原城跡にしても日野江城跡にしても、どのように変わっているのか状況がなかなか見えない。また、依然として行われている三県架橋であ



新学校給食センター (西有家町)

### 賛成討論なし

る。島原・天草・長島架橋、これは口之津ターミナルもできたので、フェリーを生かして、橋を架けるという構想はやめたほうがいいと思ふ。次に、国保への繰入金も相当要求してきたが、全くない。さらに、学校給食費の無償化であるが、令和2年度にずっと要求してきたが、一つもない。最後に、医療費の窓口無料化である。現物給付について、今度の決算書で、何の努力も見られない。

## 「長崎県の施策に関する要望・提案活動」

南島原市は、平成21年度から県の施策に関する要望・提案活動を実施しています。本年度も去る8月6日、松本市長、林田議長をはじめ総勢14名で長崎県庁を訪れ、市長、議長連名による要望・提案書を県知事・県議会議長に提出し、各種施策や課題について県の支援をお願いしました。ここでは、その要望項目をご紹介します。

No.	要 望 項 目
1	高規格道路「島原天草長島連絡道路(深江町～口ノ津港)」の早期事業化について
2	自転車歩行者専用道路整備に係る財源確保について
3	スマート農業の推進について
4	島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想の推進について
5	島原手延そうめんの産地振興について
6	土石流被災家屋保存公園の再整備について
7	農林関係国庫補助事業に伴う県費継ぎ足し補助について
8	堆肥舎整備について
9	海藻養殖(ワカメ)の種苗改良・生産支援について
10	畑地帯総合整備事業(担い手育成型)の予算確保について
11	一般国道251号の渋滞緩和及び安全・安心対策について
12	島原半島の幹線道路網の整備促進について
13	一般国道389号の整備促進について
14	主要地方道及び一般県道の整備促進について
15	二級河川の整備について
16	資源ごみの再生化処理費用の助成等について
17	学校施設環境改善交付金について
18	国指定等の文化財の保全・活用等に係る財政支援について



要望・提案活動の様子(長崎県庁特別応接室)



要望・提案活動の様子(長崎県議会議長室)



中村県知事に要望・提案書を渡す松本市長



坂本県議会議長に要望・提案書を渡す松本市長

## 令和3年第3回南島原市議会定例会議決一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
報告第5号	専決処分報告について (南島原市個人情報保護条例の一部を改正する条例について)	令和3年9月15日	受理
報告第6号	令和2年度南島原市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	令和3年9月15日	受理
報告第7号	株式会社ミナサポの経営状況に関する書類の提出について	令和3年9月15日	受理
報告第8号	株式会社原城振興公社の経営状況に関する書類の提出について	令和3年9月15日	受理
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度南島原市一般会計補正予算(第5号))	令和3年10月6日	承認
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度南島原市一般会計補正予算(第6号))	令和3年10月6日	承認
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度南島原市一般会計補正予算(第7号))	令和3年10月6日	承認
議案第38号	南島原市職員のサービスの宣誓に関する条例等の一部を改正する条例について	令和3年10月6日	原案可決
議案第39号	南島原市過疎地域自立促進特別事業基金条例の一部を改正する条例について	令和3年10月6日	原案可決
議案第40号	南島原市税条例の一部を改正する条例について	令和3年10月6日	原案可決
議案第41号	南島原市過疎地域持続的発展計画について	令和3年10月6日	原案可決
議案第42号	財産の取得について(市道谷川清水線浸水対策排水ポンプ購入)	令和3年10月6日	原案可決
議案第43号	市道の路線変更について	令和3年10月6日	原案可決
議案第44号	令和3年度南島原市一般会計補正予算(第8号)	令和3年10月6日	原案可決
議案第45号	令和3年度南島原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	令和3年10月6日	原案可決
議案第46号	令和3年度南島原市水道事業会計補正予算(第1号)	令和3年10月6日	原案可決
議案第47号	令和3年度南島原市一般会計補正予算(第9号)	令和3年10月6日	原案可決
認定第1号	令和2年度南島原市一般会計歳入歳出決算の認定について	令和3年10月6日	認定
認定第2号	令和2年度南島原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	令和3年10月6日	認定
認定第3号	令和2年度南島原市宅地開発事業特別会計歳入歳出決算の認定について	令和3年10月6日	認定
認定第4号	令和2年度南島原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	令和3年10月6日	認定
認定第5号	令和2年度南島原市水道事業会計決算の認定について	令和3年10月6日	認定
認定第6号	令和2年度南島原市下水道事業会計決算の認定について	令和3年10月6日	認定
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和3年10月6日	答申(適任)
諮問第5号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和3年10月6日	答申(適任)
発議第4号	南島原市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例について	令和3年10月6日	原案可決
発議第5号	「コロナ禍による厳しい財政状況に対応し地方税財源の充実を求める意見書」の提出について	令和3年10月6日	原案可決
発議第6号	「中華人民共和国による人権侵害問題に対する調査及び抗議を求める意見書」の提出について	令和3年10月6日	原案可決
	閉会中における各委員会の継続調査申出について	令和3年10月6日	決定

## 令和3年第3回定例会で意見が分かれた議案の採決

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	14	16	17	18
議案番号	議決結果	中村 哲康	近藤 一字	田中 次廣	金子憲 太郎	小林 知誠	柴田 恭成	高木 和恵	吉田幸 一郎	隈部 和久	松永 忠次	小嶋 光明	黒岩 英雄	中村 久幸	川田 典秀	吉岡 巖	井上 末喜
議案第44号	原案可決	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	原案可決	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	認定	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	認定	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	認定	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第5号	原案可決	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○:賛成 ×:反対 議席番号13番・15番は欠員

### 賛否討論

採決が分かれた議案のうち、  
主な意見を紹介します。

**【議案第44号】令和3年度南島原市一般会計補正予算(第8号)**

**【反対】**この補正予算には、11億149万4千円の、南島原市自転車歩行者専用道路整備事業の予算が含まれており、この事業は、安全面で大きな不安があると考えられる。市民の安全が確保されないまま事業を進める補正予算には反対する。

**賛成討論なし**

**【議案第45号】令和3年度南島原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)**

**【反対】**後期高齢者医療制度というのは、75歳から強制的に他の医療制度から引き離し、制度に入れるもので、国民の多くが廃止を望んでいる。また、保険料も、本人の許しもなく、国民年金から天引きをしている。このように、高齢者いじめの制度の補正予算なので反対する。

**【賛成】**日本のこの保険制度というのは、75歳であれば誰でもあるが、医療費になった場合には、1割、2割、3割の負担で、大変よい制度だと思っ

ているので賛成。  
**【認定第1号】令和2年度**

**南島原市一般会計歳入歳出決算の認定について**

**【反対①】**アートビレッジ、シラキノ事業は、閉鎖的で、何をしているのかわからない。それでいて、1千万円以上が毎年支出されている。見直す時期が来ているのではないか。

二つ目、文化財保護に多額の予算がつか込まれ、原城跡や日野江城跡が、どのように良くなっているのか、なかなか変化がない。見直すときが来ているのではないか。

三つ目、3県架橋、島原・天草・長島架橋については、相当な多額のお金が予想される。費用対効果を考えれば、この構想はやめるべきだと思う。

四つ目、国保税が高すぎで、少しでも減らしてほしい。国保を県が運営するようになって、市の独自性がなくなっている。国保への一般会計からの繰り入れなどしてほしい。

五つ目、学校給食費の減免について、ずっと言ってきたが、決算書には反映されていない。

六つ目、子供たちの医療費の窓口無料化についての動きが見えない。現物給付

への動きを期待する。以上6点を挙げて反対する。

**【反対②】**決算書には、学校給食センター新築工事費が、3億381万円含まれている。給食はおいしいものを、でき上がったら、できるだけ早く子供たちのもとに届けるのが一番であるが、新センターから一番遠い深江の小林小学校では、どんなに早くても、給食ができてから2時間近く経ってから食べることになる。法律には、給食ができてから2時間以内

に食べさせるとよいとなっている。あまりにも子供の人権を無視したものと思う。また、建設費の説明にも問題があった。最初、11億の計画を議会に出しながら、途中で21億になるなど、執行部は無責任な態度だった。

アレルギー対策も、74名の該当者の中、12名、16%しか対応できないで、21億9千万円かけて建設した新給食センターの実績としては、あまりにも不十分である。

**【反対③】**給食センター建設については、最初11億というところで、説明を受けたが、途中で、20億というような数字になった。この根拠になる説明に、今でも納

得していないというような市民の声がたくさんある。  
**賛成討論なし**

**【認定第2号】令和2年度南島原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について**

**【反対】**特定健診の受診勧奨員が、医療費適正化事業のために、南島原市の対象者の家を連絡なしに訪問するとなっている。訪問するとなつては、高過ぎる国保税を減らす方策の一つだと思いが、効果が不明である。

令和2年度は、コロナ禍の中で、開催が困難な面もあったと思うが、健康づくり推進協議会などは、こんなときだからこそ聞くべきだったのではないか。

子供の均等割をなくす施策がない。県の4分の3の状況があり、無理だとの答弁があったが、そこを工夫するのが身近な行政の仕事ではないのか。  
**賛成討論なし**

その他討論が行われた議案  
**【認定第4号】令和2年度南島原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について**

**【発議第5号】「コロナ禍による厳しい財政状況に対応し地方税財源の充実を求める意見書」の提出について**

# 市議会 Q&A

**Q** 議会には「秘密会」という会議があるそうですが、どのような会議ですか。

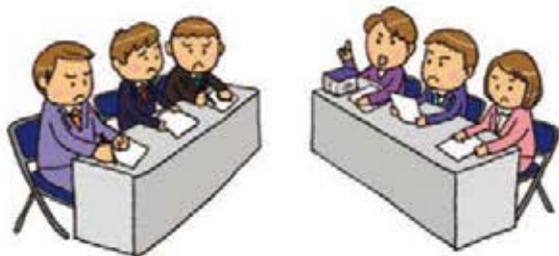
**A** 国会では外交・防衛政策などで秘密会が行われる事がありますが地方議会では特に限定されてはおらず、個人情報や議員の1身上に係る事案で、議長又は3人以上の議員による発議が行われ、出席議員の三分の二以上の賛成によって議決された場合に開催されます。

**Q** 会議録は作成されるのですか。

**A** 議会における会議は全て会議録を作成し公表されますが、秘密会の会議録の内、秘密性があり保護されなければならぬ部分については公表されません。

**Q** 秘密会の内容を外部に漏らした場合はどうなるのですか。

**A** 議員は議会での懲罰の対象になりますし、職員については、地方公務員法違反となり、一年以下の懲役または3万円以下の罰金に処せられます。



## 編集後記

先の豪雨災害や台風災害で被災された皆様からのお見舞い申し上げますと共に、一刻も早い復興をお祈り致します。

さて、第3回定例会におきまして令和2年度の会計決算が認定されました。また、コロナ感染症対策費や緊急の災害復旧経費などの補正予算も可決されました。

昨年から今年にかけて

は、コロナ禍による我慢の一年でしたが、ワクチンの接種も進み一定の効果が見られているようです。国政では岸田新総理が誕生し、更にコロナ感染症対策が行われ、徐々に経済も好転すると思われれます。何よりも、通常の市民生活を早く取り戻し、明るく住み良いふる里「南島原市」を目指し議会と行政が、力を合わ

せ行動することが重要になりますので、私たちもそのことをしっかりと心に刻み行動して参ります。

私たちが、広報委員として議会だよりを発行するのも残りわずかとなりました。分かり易く皆様に読んでいただける紙面を目指し、更に研鑽して参りますので、皆様からご意見、ご提案をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

議会広報編集特別委員会  
委員 吉田 幸一郎

※議会だよりに、ご意見、ご感想がありましたら、**議会事務局「議会だより」係**までお願いします。  
〒859-2202 南島原市有家町山川58番地 1  
☎0957-73-6611  
メールアドレス：gikai@city.minamishimabara.lg.jp

## 人権擁護委員 (任期3年)

(令和4年1月1日～令和6年12月31日)



藤本 恵美子氏  
(北有馬町)



八木 正勝氏  
(北有馬町)

## 人事案件

# 次回の定例会は 11月30日(火) 開会の予定です

詳しくは議会事務局へお尋ねください。  
電話 **0957-73-6611**

議長	林田 久富
委員	井上 末喜
委員	吉田 幸一郎
委員	金子 憲太郎
委員	田中 次廣
委員	中村 哲康
副委員長	中村 久幸
委員長	隈部 和久

## 議会広報編集特別委員会



この南島原市議会だよりは環境にやさしい「再生紙」と「植物性大豆油インキ」を使用しています。